



おためし移住生活 体験住宅

ご利用案内

最長9泊
利用料無料
要予約

一步先の「暮らし方」を探してみませんか。



■利用対象者

- ・栗原市への移住をご検討されている方（ご家族を含む）
- ・空き家バンク情報の利用登録されている方（ご家族を含む）

■利用期間

1回あたり2泊3日～9泊10日以内（通算4回まで利用可）
※年末年始を除き、通年利用可能です。

■利用料：無料

■利用条件

- ①チェックアウト時に利用アンケートを提出すること
- ②滞在期間中に、先輩移住者等との意見交換を行うこと（※要望に応じて、先輩移住者をご紹介します。）

■利用申請

利用開始日の2週間前までに、所定の様式により申請

【施設概要】

- 施設名 栗原市移住生活体験住宅 花山百目木住宅
- 住所 栗原市花山字本沢百目木17-37
- 建築年 2002年（平成14年）
- 構造等 木造平屋 3LDK（延床面積108.48㎡・約33坪）
- 設備等 寝具（3組）、エアコン、液晶テレビ、冷蔵庫、洗濯機、電子レンジ、炊飯器、掃除機、電気ポット、ドライヤー、ヒーター、食器、調理器具、自転車
- ご希望に応じてポケットWi-Fiを貸出します。（無料）
- 利用者にご用意いただくもの
 - ・寝具（4組以上ご利用の場合）、生活用品（食材・調味料、歯ブラシ、タオル等）

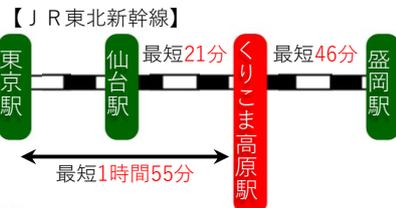
【申込み・問い合わせ先】

〒987-2293 宮城県栗原市築館薬師一丁目7番1号
栗原市企画部 定住戦略室
TEL 0228-22-1125
E-mail teijyusokushin@kuriharacity.jp

詳しくはコチラ！



交通アクセス



【東北自動車道】
南北に2つのインターチェンジがあり、市外への移動もスムーズ

- 築館IC→仙台まで約45分（60km）
- 若柳金成IC→盛岡まで約1時間25分（110km）

【レンタカー（くりこま高原駅）】

- 駅レンタカーくりこま高原営業所
- トヨタレンタリース宮城くりこま高原駅前店
- ニッポンレンタカーくりこま高原駅東口営業所

四季折々の 栗原へ。



宮城県の内陸北部に位置する栗原市。

面積の8割が森林や田畑という緑豊かな田園のまちです。

岩手県と秋田県にまたがる標高約1,626メートルの栗駒山を背景に、肥沃な大地の恵みを受け、豊かな農耕文化が育まれてきました。2005年、10町村が合併して栗原市になりましたが、今もそれぞれの地域に独自の食文化や伝統など、古くから受け継がれてきた「暮らし」の技術（ワザ）や知恵が息づいています。人の「営み」の根源である『農』ある暮らし。農カルライフがここには息づいています。実は仙台まで新幹線で約25分で、通勤や通学もできる距離。車でも高速道路を使えば築館インターチェンジから仙台中心部まで約45分。東京までも新幹線で約2時間という距離感です。

移住者の皆さんの言葉を借りれば、『遠すぎず近すぎず、都会と田舎のちょうどいい距離感。』それが栗原市です。

くりはら伴走型・地方移住のステップアップ

【STEP①】 まずは『移住相談窓口』をご利用ください。

- ▽栗原市では、地方移住をご検討中の皆さまが気軽に立ち寄れる相談窓口として、東京と仙台に「くりはらオフィス」を開設していますので、まずはコチラでお客様の思い描く地方暮らしのお話を伺いつつ、栗原市の基本的な情報や、先輩移住者の暮らしぶりなどをお伝えします。
- ▽お仕事や育児の関係などで、くりはらオフィスへの来訪が困難な場合は、オンラインによるご相談もお受けしています。



くりはらオフィス情報！



- 東京くりはらオフィス
- ・毎月1回程度の開設 13:00~17:00 (要予約)
- 仙台くりはらオフィス
- ・毎月3回程度の開設 11:00~17:00 (要予約)
- ・場所：仙台駅周辺シェアオフィス

【STEP②】 お試し移住体験に向けた『滞在プラン』を考えよう。

- ▽滞在日程がある程度固まった時点で、滞在中の行程表のご相談にステップアップします。
- ▽栗原市の移住定住支援員が、お客様の意向を踏まえた、職場見学・空き家物件の内見、先輩移住者との意見交換など、オーダーメイドの滞在プランを提案させていただきます。



オンライン相談
申込みはコチラ！



【STEP③】 お試し移住体験へ！Go To クリハラ！

- ▽栗原市の面積はとにかく広い！さらに地域ごとに特色も違う！はじめての栗原滞在では、市内全域をまずは眺めながら、「なぜそこを選んだのか」という先輩移住者の生の声を聴いてみることをオススメしています。
- ▽地のものを食すこともオススメです。例えば、量り売りでお米を購入したり、市内の直売所めぐりで季節の野菜を購入してみたり。地産地消のお店での会食は大変好評です！
- ▽栗原に愛着を持っている皆さんとの交流の場もセッティングします。地のものを食べて、飲んで、語らいの中から栗原暮らしのイメージが見えてきます。

様々なスタイルで、地域の皆さんとの交流会！

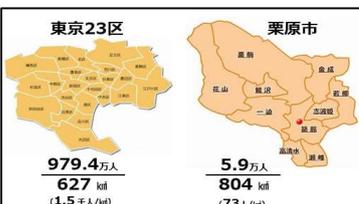


【STEP④】 2回目以降の「お試し移住体験」の活用

- ▽1回目の利用で、ある程度、暮らしのエリアを絞り込みながら、移住後の生業、具体的な住まいなどに関して相談を重ねながら、通算4回の利用を活用していきましょう。
- ▽通算4回の利用の中で、冬の時期の利用をオススメしています。最終的に暮らしの場として選択できるか決断するうえで、冬場の降雪状況・寒さを体感することは必須です。
- ▽他の自治体（まち）の移住体験にも行きながら、比較したうえで「新たな暮らしの場所」を見つけましょう。

栗原プチ情報

東京23区と比較した人口密度



なぜか移住者が増えている

栗原の里山（栗原市花山地区）



文具と雑貨の店コトリ 2号店オープン
レトロな栗駒六日町通り商店街



担当者イチオシの一品！
岩魚（イワナ）の刺身を食すべし！

